

これまでの功績をたたえて

京都大学名誉教授 佐藤文隆氏に名誉町民章を贈呈

6月22日、佐藤文隆氏の白鷹町名誉町民章贈呈式ならびに祝賀会が鷹野湯温泉パレス松風にて開催されました。

佐藤さんは、鮎貝の出身で、現在は京都大学名誉教授であります。昭和48年に、ブランクホールの解明につながるアインシュタイン方程式における「トミマツ・サトウ解」を発見し、その優れた業績により世界的に高い評価を得ました。

本町においては、町立図書館に自身の著書や蔵書約3,250冊および湯川秀樹博士自筆の書を寄贈したほか、図書館活動充実のため、多額の寄附を行っていただきました。

また、令和4年には、児童生徒を対象とした「佐藤文隆記念白鷹宇宙探検隊」が結成され、将来を担う子どもたちが宇宙や科学全般について幅広く学ぶ機会を提供するなど、本町の学術および教育の進展に大きく貢献されたことをたたえ、名誉町民の称号をお贈りしました。



名誉町民章を手にする佐藤文隆氏(右)



謝辞を述べる様子

有事に備えて、防災力を高める

令和7年度白鷹町消防団春季消防演習を実施



6月1日、白鷹町消防団(佐藤貴光団長以下571名)による春季消防演習が白鷹町役場駐車場で行われました。春季消防演習は、団員の士気高揚と災害に備えた消防力および組織力の確立を目的として毎年開催されているもので、火災防ぎよ訓練や小隊訓練、分列行進などが実施されました。

団員らの結束力と対応力により素晴らしい演習が披露され、見学に訪れた人々たちを魅了しました。また、白鷹中学校と荒砥高等学校の吹奏楽部による演奏や町内こども園・保育園の園児で結成した幼年消防クラブのパレードも実施され、町民一丸となって、この大演習を盛り上げました。



令和8年度 白鷹町重要事業要望

町では、希望にあふれ、町民一人一人が生き生きと活躍し輝く、未来につながる町を目指すため、来年度の重要事業として次の項目を国や県に対し要望していきます。

4 継続 地方交付税総額の確保充実について
 持続可能なまちづくりのため、地方交付税の確保を要望するものです。

5 継続 地域公共交通に対する支援について
 高齢者等の移動手段確保と鉄道維持のため、地域公共交通への財政支援等を要望するものです。

6 継続 過疎対策事業債の必要額確保について
 持続可能なまちづくりのため、その財源となる過疎対策事業債の必要額確保を要望するものです。

7 新規 水道事業の広域化について
 将来を見据えた水道事業の安全・安心の確保、運営効率化に向けて、広域化の検討体制整備への支援を要望するものです。

8 継続 地域医療の確保について
 町立病院の医師確保や安定運営のための支援を要望するものです。

9 継続 木材の安定供給体制を構築するための支援の強化について
 本町における「緑の循環システム」を推進するため、路網の整備、高性能林業機械の導入、主伐制限の要件緩和等を要望するものです。

10 継続 森林境界明確化事業に対する支援について
 航空レーザー測量成果を活用した森林境界明確化の推進と、地籍調査への活用に向けた支援体制の充実を要望するものです。

11 継続 有害鳥獣対策への支援について
 有害鳥獣の捕獲および捕獲後の処理施設整備に対する財政支援等を要望するものです。

12 継続 酪農業の持続可能な支援について
 酪農業の安定経営に向けたセーフティネットの構築、自給飼料生産推進等に対する支援を要望するものです。

13 継続 国道348号の高規格化による再整備について
 利用者の安全確保や地域生活圏の発展のため、高規格化による再整備を要望するものです。

14 継続 主要地方道長井白鷹線道路改築事業の早期着手について
 荒砥橋工区以东から白鷹町役場前区間の道路改良、無歩道区間の歩道設置の早期着手を要望するものです。

15 継続 国道287号(菅浦・下山地内)道路改築事業の整備促進について
 道路幅が狭く、歩道が一部未整備な区間について早期着手を要望するものです。

16 継続 一般県道深山下山線黒滝橋の架け替えについて
 道幅が狭く大型車両等の通行に支障が生じている黒滝橋の架け替えと、一般県道深山下山線の改良を要望するものです。

17 継続 主要地方道長井大江線道路改築の早期着手について
 歩道が未整備かつ道幅が狭い区間について、早期の事業着手を要望するものです。

18 継続 長井〜白鷹間の西廻り幹線道路整備の早期着手について
 地域生活・物流等に不可欠である本区間について、早期着手を要望するものです。

19 新規 主要地方道長井白鷹線の変形十字路とカーブの解消について
 変形十字路と見通しの悪いカーブによる事故防止のため、交差点改良に向けた調査の早期着手を要望するものです。

20 継続 GIGAスクール構想等による個別最適な学びの充実について
 ICTを活用した教育の展開に向けた財政支援と支援員の計画的な配置を要望するものです。

1 継続 白鷹高等専修学校への支援の充実について
 白鷹高等専修学校への入学者は置賜全域に広域化しており、教職員体制や教育環境充実のため財政支援を要望するものです。

2 新規 地方公共団体情報システム標準化・共通化に係る財政支援について
 国が進める情報システム標準化による経費増加に対し、財政支援を要望するものです。

3 継続 人口減少対策に対する支援について
 子育て世代の負担軽減、総合

6月11日、青木県議と五十嵐県議に要望書を提出
 6月23日、佐藤置賜総合支庁長に要望書を提出



要望書を受け取る
佐藤支庁長(右)



要望書を受け取る
五十嵐県議(中央)



要望書を受け取る
青木県議(中央)